

オフィス 2016 の選び方

2016年7月16日

By ミケパパ

筆者は、ウィンドウズ-7から無償アップグレードしました。

それ故、Microsoft Officeは2010バージョンのままです。現在の最新バージョンは2016ですから、誰かがワード2016やエクセル2016で作ったファイルを読み込もうとすると、所々問題が出たりします。当然新しいOfficeが欲しくなりますね。

Officeのダウンロード版（ネット購入）を買おうとすると、いろいろあって迷います。ネットで見つけた「比較表」を下記します。

	office365	office365	ダウンロード版	ダウンロード版
	solo (1か月契約)	solo (1年契約)	Home and business	professional
価格	1,274円/月	12,744円/年	一度きりの 37,584円	一度きりの 64,584円
Word	○	○	○	○
Excel	○	○	○	○
powerpoint	○	○	○	○
One Note	○	○	○	○
Outlook	○	○	○	○
Publisher	○	○	×	○
Access	○	○	×	○
最新版への更新	あり	あり	なし	なし
モバイル版の利用	編集表示	編集表示	表示のみ	表示のみ

- 1) Office365 solo とは、1 か月（または1年）単位の契約ですが、これは「将来のアップグレード時には更新は不要」つまり、バージョンが変わっても自動更新されるというものです。一見安そうですが、3年～5年後にはダウンロード版の金額を超えてしまいます。
- 2) Home & business と Professional の金額の差は、保有ソフトの差です。ただし、Publisher (DTPソフト) や Access (データベースソフト) は、個人ではまず使いませんから、Home & business で十分でしょう。
- 3) ここには表示されていませんが、Personal というのもあり、これは32,184円と安いですが、Powerpointが入っていません。会員の中にはそれを知らずに購入された方もいるようです。後からPowerpointだけ購入しますと14,800円もします。
- 4) 以上の表示価格は、マイクロソフトの定価です。Amazonなどでネット購入しますと、通常「1割前後安い」はずです。

よって、長く使われる皆さんがオフィスを単独購入する際のおすすめは、「Home & business を Amazon などネットでネット購入する」です。

このほか「それならいっそ、最新の Office をプレインストールしたパソコンを買う」という方もいらっしゃると思います。 その際も、「Powerpoint は将来使うかどうか？」をお考えください。

価格的には、Amazon や価格.com などで購入したほうが 1 割ばかり安いですが、いろいろ聞きたいということなら量販店もありでしょう。 ただ、パソコンは、購入後のアフターケアは通常「有料」だったり、「メーカーに聞いてください」と言われることが多いと覚悟しておきましょう。

Amazon などの価格を表示しているページをプリントアウトして、それを持参して交渉すると、下げてくれる店もあるようですが、保証の限りではありません。

以上